

校長だより 「校長室からこんにちは」 No. 4

コミュニティ・スクール 太宰府東小学校 校長 松藤 浩二

令和7年9月16日(火)発行

太宰府東小からいじめをなくす取組について

たいへん残念なことです。5月末から7月中旬にかけ、主に6年生において、人を傷つけるような紙が靴等に置かれるなど、「いじめ」行為が続いています。学校では、いじめの行為を止めるために、教職員による見守りを行ったり学年集会を実施したりしてきました。しかし、いじめがあった場合は、対処のみで終わるのではなく、根本的にいじめをなくしていく継続的な取組が必要です。

今後、本校では「楽しい学校生活づくり」を基本方針とし、学級、学年で思いやりの心や仲間を大切にする指導の徹底を図るとともに、児童が楽しいと思える体験活動等に力を注いでまいります。

◎道徳科(いじめに関係する価値項目)を優先的、かつ重点的に行います。

◎朝のショートタイムを使って、ソーシャルスキルトレーニングの活動を設定します。

◎児童が楽しいと思える活動(人間関係づくり、体験活動等)を意図的、計画的に行います。

また、いじめに対する学校の対応を示す「いじめ防止基本方針」を改訂しました。くわしくはホームページに掲載している「太宰府市立太宰府東小学校いじめ防止基本方針」をごらんください。

太宰府東小からいじめをなくしていくために、全教職員が全力で取り組んでいきます。

こども110番のいえと不審者対策について

「こども110番のいえ」とは、子どもが誘拐や暴力、痴漢など何らかの被害に遭った、または遭いそうになったと助けを求めてきたとき、その子どもを保護するとともに、警察、学校、家庭などへ連絡するなどして、地域ぐるみで子どもたちの安全を守っていくボランティア活動です。

福岡県の「こども110番のいえ」は、小学校区ごとにPTAや小学校、自治体、企業等が主体となって活動しています。本校ではPTAが校区にお住まいの方や事業所に依頼し、見える箇所にステッカーを貼っていただいています。例年5月から7月にこども110番のいえについての継続を確認しています。

お子さんと「こども110番のいえ」を確認し、いざというときに身の安全を確保できるよう、お子さんと話し合っていただければと思います。また、様々な場面で不審者に出会った時にどのように対応したらよいか考え、実践できることが大切です。学校では不審者に出会った場合は「いかのおすし」という合言葉を指導しています。

いか・・・知らない人についていかない

の・・・車にのらない

お・・・おお声で叫ぶ

す・・・すぐに逃げる

し・・・誰かにしらせる



【昨年度の不審者対応訓練】